

代っ子通信

令和6年5月30日

<第10号>

校長 平塚智康

交通事故を防ぐためには？ ～自分の命は自分で守る！～



<5月24日 北陸中日新聞朝刊より>

保護者の皆様もご承知の通り、5月23日市内の中学校1年生が、登校途中に自動車にはねられ死亡するという悲しい事故が起こりました。不慮の事故で突然お子さんを亡くされた保護者の方の心中を察すると本当に心が痛みます。

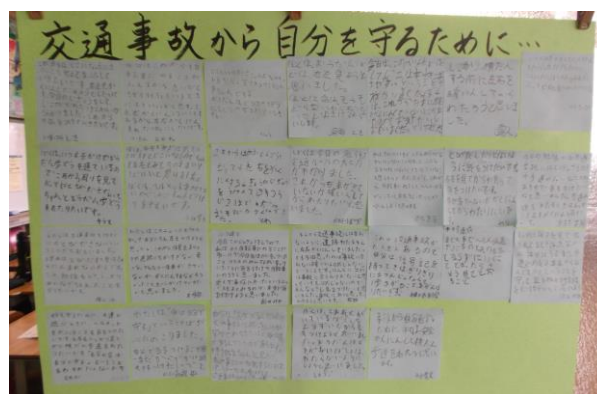
この交通事故を受けて、本校では、事故の翌日の5月24日に、全学級で「交通事故を防ぐには？～自分の命は自分で守る～」という安全教育の授業を実施しました。

低学年は低学年なりに、高学年は高学年らしく、どの子ども真剣に交通事故防止について意見を出し合い考えていました。

そして、「急な飛び出しはしない」「青信号になっても左右を確認して渡る」「歩道から車道にはみ出して歩かない」「交差点ではいったん停止する」「自転車でスピードを出しすぎない」「自転車に乗るときはヘルメットをかぶる」・・・など、大切なポイントを確認しました。



<5の3の授業風景>



<5の2の児童の授業のふり返り>

ご家庭においても、授業の内容等も話題にしながら、交通事故防止に向けたお話をしていただけると幸いです。また、自転車のヘルメットについても、子どもたちの命を守る観点から、購入・着用を進めていただければと思います。（大聖寺警察署からも学校での啓発を指導されております。）

クラブ活動紹介

本校では、異年齢の児童同士が協力し、共通の興味・関心を追究する集団活動に、自主的・実践的に取り組むことを通して、社会性・協調性等の力を育成するために、4～6年生の子どもたちが年間10時間のクラブ活動を行っています。

本校には、卓球、タグラグビー、スポーツ、カードゲーム、ボードゲーム、イラスト・工作、読書、プログラミング、音楽、バレーボール、室内遊び、けん玉、山代わくわく探検クラブの13のクラブがあります。5月22日（水）、クラブ活動を探訪すると、どのクラブでも子どもたちは、学年を超えて仲良く交流しながら、楽しそうに活動していました。



<タグラグビー>



<けん玉>



<ボードゲーム>



<卓球>



<イラスト・工作>



<スポーツ>